



奈良県感染症情報

平成 29 年 36 週(9 月 4 日～ 9 月 10 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 平成 29 年度 8 月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤性菌感染症)の状況)

❖ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ❖

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.82	(2.91)	➡	➡	➡	⬆⬆
2	RS ウイルス感染症	2.59	(2.85)	⬆	⬆	⬆	↗
3	手足口病	1.68	(2.24)	⬇	⬇	⬇	⬇
4	A群溶連菌咽頭炎	1.47	(1.32)	↗	↗	↗	➡
5	ヘルパンギーナ	0.85	(0.68)	➡	➡	➡	↗

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **⬆⬆急増**、**⬆増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**⬇やや減少**、**⬇減少**

❖ 県内概況 ❖

RSウイルス感染症の報告数が、先週に引き続き多くなっています。例年、9月ごろから増加が始まりますが、今年は1ヶ月早く始まり、今後も流行の拡大が見込まれるため注意が必要です。RSウイルスに感染すると、2～8日の潜伏期間を経て、発熱や鼻水などの上気道炎症状が数日続きます。多くの場合、軽症でおさまりますが、1歳未満の乳児の場合は、急性細気管支炎や肺炎などの重い呼吸器症状をおこすこともあります。咳が出るなどの症状がある年長児や成人は、できるかぎり乳児との接触を避け、マスクを着用することが大切です。また、子どもたちが日常的に触れるおもちゃや手すりなどはこまめに消毒し、きちんと手洗いを行いましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

新学期前後で感染症は、保育園児以外では目立ったものは少ない。保育園児でRSウイルス感染症とアデノウイルス感染症(咽頭結膜炎)が流行している。両者とも38～39℃の発熱が4～5日続き、初期は疑って迅速検査を行わないと判断できない。手足口病やヘルパンギーナに代表される夏風邪はほぼ消失している。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

気候の変化と共に外来数はやや増加。

RS 気管支炎が流行。発熱、咳嗽の一見感冒様で特に咳嗽が多いという訳ではなく診断は迅速検査による場合が多い。入院を要する例もある。年上の同胞が感冒症状を伴っている場合も多い。

手足口病、ヘルパンギーナは下減少した。感染性胃腸炎も少ない。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

RS ウイルス感染症が増加している。細気管支炎を併発し、入院例も多い。手足口病、ヘルパンギーナは減少、アデノウイルス感染は結膜炎に加え水様性下痢の遷延する胃腸炎が増多。

また、ノロウイルスと思われる嘔吐症の家族内感染もみられている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 36 週 9 月 4 日 ~ 10 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	88 (2.59)	15 (1.67)	15 (1.67)	34 (4.86)	20 (3.33)		4 (2.00)	
咽頭結膜熱	17 (0.50)	5 (0.56)	2 (0.22)	1 (0.14)	9 (1.50)			
A群溶連菌咽頭炎	50 (1.47)	4 (0.44)	9 (1.00)	5 (0.71)	29 (4.83)		3 (1.50)	
感染性胃腸炎	96 (2.82)	23 (2.56)	18 (2.00)	18 (2.57)	32 (5.33)		5 (2.50)	
水痘	16 (0.47)	4 (0.44)	7 (0.78)	4 (0.57)	1 (0.17)			
手足口病	57 (1.68)	8 (0.89)	18 (2.00)	14 (2.00)	12 (1.20)	2 (2.00)	3 (1.50)	
伝染性紅斑	4 (0.12)	2 (0.22)			2 (0.33)			
突発性発しん	21 (0.62)	7 (0.78)	4 (0.44)		9 (1.50)		1 (0.50)	
百日咳								
ヘルパンギーナ	29 (0.85)	4 (0.44)	11 (1.22)	4 (0.57)	8 (1.33)	1 (1.00)	1 (0.50)	
流行性耳下腺炎	5 (0.15)		3 (0.33)		2 (0.33)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	7 (0.70)	2 (0.67)	1 (0.33)		4 (2.00)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)			1 (1.00)				
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(郡山1、中和2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(中和1)
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	アメーバ赤痢1件(奈良市1) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(中和1)

❖ 第36週のトピックス ❖

◆平成28年 結核登録者情報調査年報集計結果について(厚生労働省)
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000175095.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

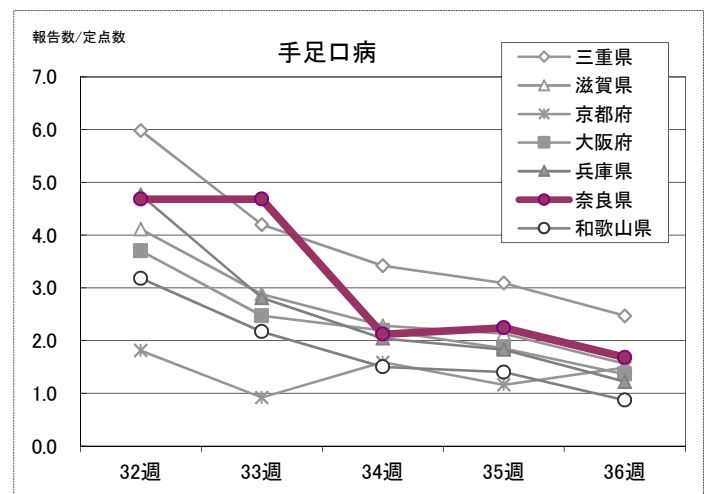
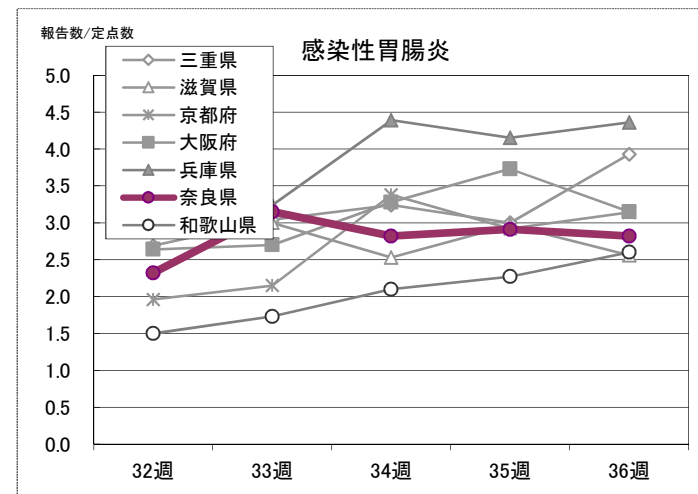
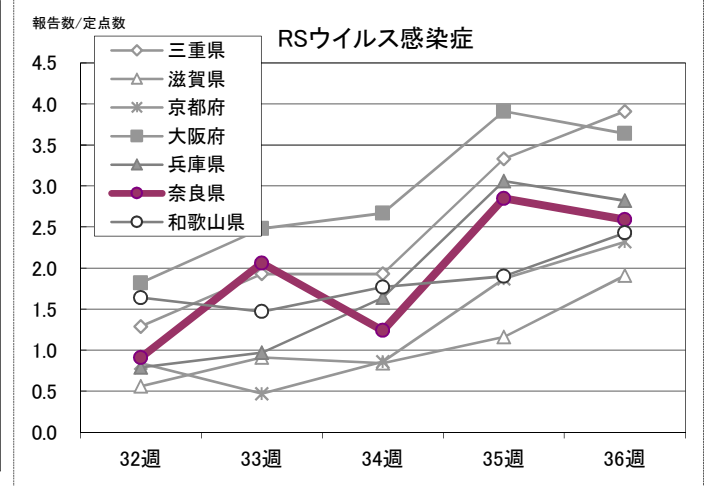
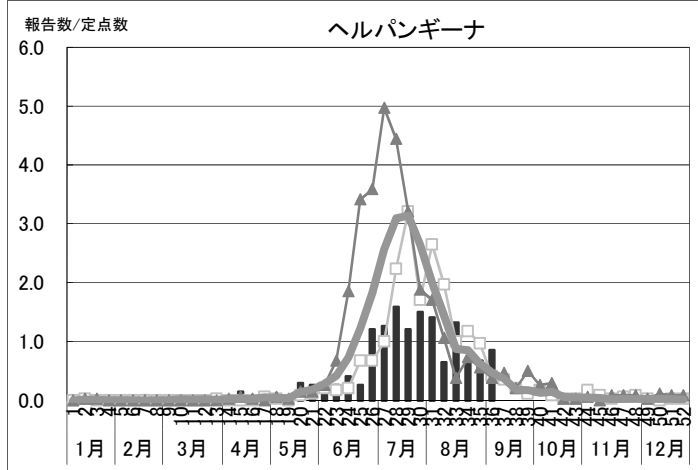
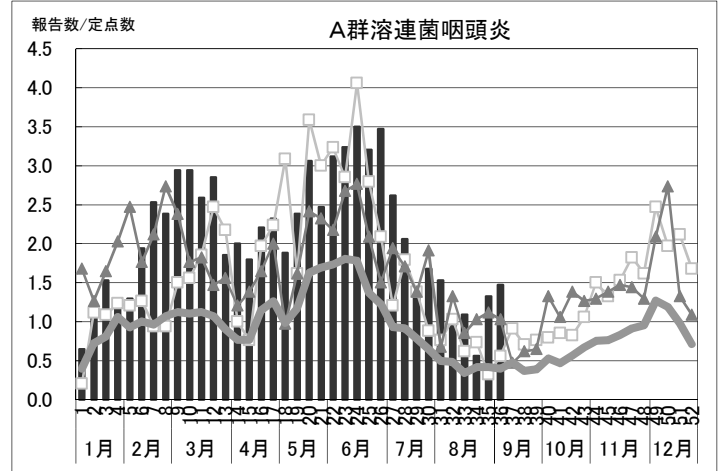
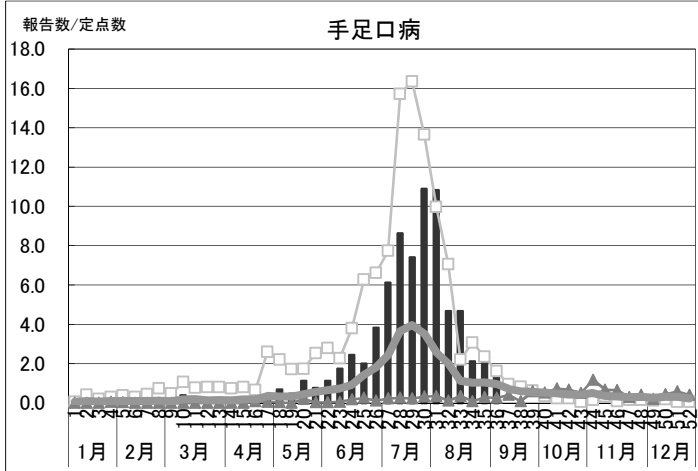
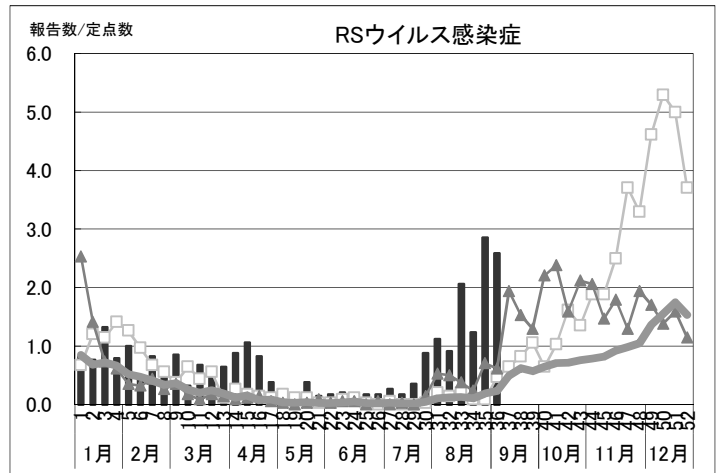
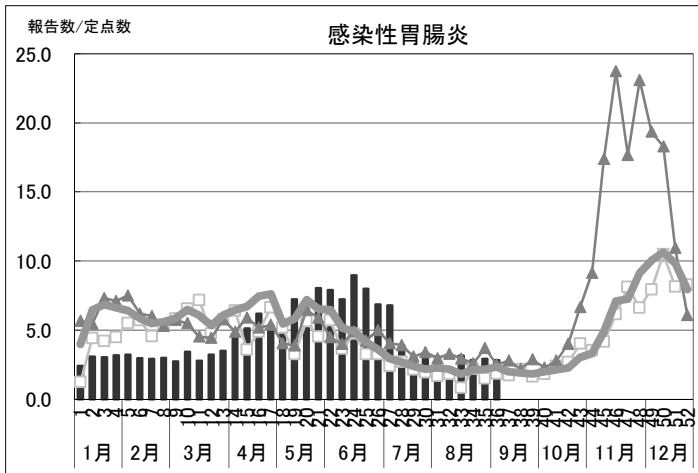
上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					5256	5010
	女																						
RSウイルス感染症	男	6	10	16	9	7	2															50	469
	女	4	5	10	11	6	2																38
咽頭結膜熱	男		1	2	4	2	2															11	509
	女			1	1	2	1		1													6	412
A群溶連菌咽頭炎	男			2	1	5	6	3	1	1	3	1										23	1370
	女				4	2	7	3	1	2	2	2	3		1							27	1182
感染性胃腸炎	男		6	7	10	7	1		2	1	3	3	3	2	4							49	2934
	女	1	5	9	5	2	7	4	2	1	1	1	2	3	4							47	2510
水痘	男			1	1	1	2	1	1													8	206
	女			1	1	2	1	1	1				2									8	201
手足口病	男	1	5	3	6	2	4	2	3			1		1								28	1419
	女	1	2	10	4	5	1	3	2			1										29	1173
伝染性紅斑	男				1			1														1	34
	女						1								1							3	43
突発性発しん	男		4	5	1			1	1													12	317
	女			7	1		1															9	272
百日咳	男																						4
	女																						4
ヘルパンギーナ	男		1	3	4	4	2	2		1	1											18	263
	女		1	2	2	3	1	1			1											11	237
流行性耳下腺炎	男					1		1				1										4	388
	女									1												1	361
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						
流行性角結膜炎	男			1										1		1						4	103
	女					1									2							3	96
細菌性髄膜炎	男																						5
	女																						8
無菌性髄膜炎	男	1																				1	18
	女																						5
マイコプラズマ肺炎	男					1																1	55
	女																						46
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						26
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						26

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 8 月

性感染症定点数	北部		中部		南部		上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数													累計は、2017年1月からの累計							
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	11 (1.00)	1 (0.33)	4 (1.33)	2 (1.00)	3 (1.33)	0	0	男							2	1	1	2	1						7	47	
							女							2	1	1									4	39	
性器ヘルペス	4 (0.36)		3 (1.00)		1 (0.33)	0	0	男									1								1	5	
							女					1	2												3	24	
尖圭コンジローマ	4 (0.36)		2 (0.67)		2 (0.67)	0	0	男								1				1					2	18	
							女							1				1							2	26	
淋菌感染症	3 (0.27)		2 (0.67)		1 (0.33)	0	0	男								1	1								2	28	
							女							1											1	4	
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	39 (6.50)	9 (9.00)	9 (4.50)	11 (11.00)	10 (10.00)	0	0	男		1	1						1	1	1		1	1	3	17	27	177	
							女								1							2	1	8	12	107	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3 (0.50)		3 (1.50)		0	0	0	男																	1	2	23
							女																		1	14	
薬剤耐性緑膿菌感染症								男																			2
							女																				

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27

